様式第七（第４６条第１項関係）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 災　　 害　　 報　　 告 | | | | | | |
| 鉱　　　　山　　　　名  （鉱　　　　　種） | | | （　　　　　　　　　） | | | |
| 所 在 地  （電　　話） | | |  | | | |
| 鉱 業 権 者 名 | | |  | | | |
| 保安統括者氏名 | | |  | | | |
| 災害発生年月日時(1) | | | 平成　　年　　　月　　日　　　　時　　分頃 | | | |
| 災 害 の 種 類 | | |  | | | |
| 災害発生箇所(2) | | |  | | | |
| 罹災者 | 職種名 | 氏　　名 | | 年齢 | 罹　　災　　程　　度  （休業見込日数） | 経　験　年　月 |
|  |  | |  |  |  |
| 災害の概況 | | | | | | |
| 災害の原因 | | | | | | |
| 保安統括者又は保安管理者が本災害発生の前後にとった処置 | | | | | | |
| 鉱業権者が本災害の発生前に講じていた保安を確保するための措置に対する評価 | | | | | | |
| 鉱業権者が本災害に対してとった保安上の処置及び今後の対策 | | | | | | |

　　　　　　　年　　　月　　　日

　　　　那覇産業保安監督事務所長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　鉱業権者 　　　　　　印

備考(1) 災害発生年月日時は２４時間制とすること。

(2) 石炭坑に係る報告については災害発生箇所の欄に坑名を記入すること。

(3) 説明図を添付すること。

(4) 用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

　　 (5) 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。この場合において、

署名は必ず本人が自署するものとする。